

委員会視察成果報告書

2025年 1月22日

犬山市議会議長

議員名 岡 寛

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	2025年 1月22日(水) ~ 年 月 日() (0 泊 / 日)
(2) 視 察 地	敦賀市 (人口=61,591人<2024年1%, 面積251.47km ²)
(3) 視察の種類	常任・特別委員会 (民生文教委員会)
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	調査事項: 部活動(吹奏楽部)の地域移行の取り組みについて 「知・徳・体」令和7年(A4×4ページ折リ×裏表)毎改訂版 配布 R5・A1回地域移行、R6・A2回、R7・A3回、R8・完全実施予定。 市内5校で部活動加入者 1363名/1657名 (率82%) R3に「市民ジュニア吹奏楽団」立ち上げ、部活動員中76名参加(率55%) 指導者は①教員(兼職兼業)、②市民吹奏楽団メンバー、③県内・ 近県の演奏家等。その手当は①、②、③共、1時当1,500円(1日 4,500円) 保護者負担はA・2回実施でA・2,000円、A3回実施でA・3,000円 位になる予定。本格実施以降は未定。 教員の負担軽減について、A・2回実施時点で顧問・副 顧問8名のうち半数が負担が減ったと回答。 追記) 市民ジュニア吹奏楽団の立ち上げ時、既に敦賀市民 吹奏楽団があり、それが親団体としての役割を果たした。
(5) 犬山市に 対する提言	(1) 敦賀市の様に地域移行するに当り希望者で全市の 吹奏楽団を立ち上げるのがベストであるが、熱意ある 指導者をお願いできるかがカギとなる。 (2) 保護者負担&サポートが大変になっていく状、その低 廉化のために市が一定程度の予算の確保が必要になる。 (3) 本印のパンフは「市の教育についての概要」が良くわかり。 犬山市でも同様なものを作成して全世帯への配布が 望まれる。

